栃木県わがまち未来創造事業計画書(市町総括表) 【単独 ・連携事業】

市町名 那須烏山市

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	(単位:円)
		総事業費	1,485,370	1,040,000	990,000	500,000	500,000	4,515,370
1	那須烏山市観光交流 促進事業	うち市町支出額	1,000,000	840,000	740,000			2,580,000
	促進事未	うち県交付金	500,000	420,000	370,000		***************************************	1,290,000
		総事業費	1,694,236	2,600,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	12,694,236
2	那須烏山市ふるさと応 援事業	うち市町支出額	1,000,000	1,000,000				2,000,000
	坂尹未	うち県交付金	372,104	500,000				872,104
	_	総事業費	2,237,419	2,100,000	2,100,000	1,600,000	1,600,000	9,637,419
3	那須烏山市木の駅プロ ジェクト実行委員会	うち市町支出額	479,926	1,000,000				1,479,926
	フェハー矢口安良ム	うち県交付金	62,390	320,000				382,390
		総事業費						0
4		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
		総事業費						0
5		うち市町支出額						0
		うち県交付金	***************************************					0
		総事業費						0
6		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
		総事業費						0
7		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
		総事業費						0
8		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
		総事業費						0
9		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
		総事業費						0
10		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
		総事業費	5,417,025	5,740,000	5,890,000	4,900,000	4,900,000	26,847,025
	市町計	うち市町支出額	2,479,926	2,840,000	740,000	0	0	6,059,926
		うち県交付金	934,494	1,240,000	370,000	0	0	2,544,494

栃木県わがまち未来創造事業計画書(単位事業調書) 【単独事業】

市 町 名

那須烏山市

業 名 那須烏山市観光交流創造事業

事業主体の名称

クロスアクション

代表者の名称

高橋誠一

事業主体の所在

栃木県那須烏山市金井2-23-15

団体の目的:那須烏山市における交流人口の獲得

事業主体の概要

設立年月日: 平成27年6月1日 構成員等:7名(那須烏山市に居住し、活動趣旨に賛同する住民)

当該事業に係る 地域の現状と課題 那須烏山市は、ユネスコ無形文化遺産登録された山あげ祭をはじめとする観光資源が豊富であるが、市内の観光資源を活用 り、郷土愛の醸成がなされていない。

地域間交流や市内団体による企画開催などの事業を通して、地域内に住む人の郷土愛と観光客の地域への愛着を育むとともに、社会参画意識を醸成し、市民主体の持続可能なまちづくりの推進に寄与する。

事 業 目 的

【平成29年度】

○「都市農村交流体験型観光ツアー」コーディネート事業

○ 「都市農村交流体験型観光ツアー」コーティネート事業
 那須烏山市内での観光を希望する個人や団体向けの<u>ツアープランニング</u>し、那須烏山市から八溝地域の魅力を感じてもらいながらこの地域のファンを作り、ファン自らこの地域の魅力や情報を発信してもらえるような流れを作る。
 ・夏休み中の都会の親子をターゲットとした山あげ祭体験ツアーや農村体験ツアーなど
 ○ 地域資源を活用した商品及び体験コンテンツ開発事業
 ツアーコーディネート事業の実施時に顧客に提供するための地域性を重視した食品や加工品の開発し、地域資源をPRする。

・烏山和紙を使用した体験ワークショップのパッケージ化 ・地域資源を活用したお土産品の開発

○まちづくりワークショップの企画運営 大学のゼミ等の関係機関と連携し、ワークショップ等を開催することにより、地域づくり団体や地域内での創業を希望する者の 活動を支援する

・地域の課題の解決に向けた先進的な取り組みで、他地域のモデルとなるもの

業概 要

○まちづくりイベント等の企画運営 マーケットイベント等の企画・運営又は他マーケットイベントへの出店し、地域で活躍する他団体と交流を深めるほか、来場者

、 那須烏山市のPRをする。 ・自転車を絡めたまちづくりのPR ・市外・県外でPRイベントを開催し、那須烏山市の魅力を発信する。

○情報発信

SNS及び冊子等を活用し、八溝地域に関する情報を発信する。(冊子:1,000部発行予定、配布先:市内・市外・県外)

〇コミュニティスペース管理運営

H28にオーブンした那須烏山駅前の「ぷらっと」を、市民だけでなく市内外からのイベント・セミナー・コワーキング (想定する対象者)等にレンタルスペース、ワーキングスペースとして利用してもらうことで、<u>地域の人が集まり、アクションを起こす場「地域のサードプレイス」</u>としての活用を広げ、定着させる。

【平成30年度】 前年度の反省点を反映させ、上記取組を継続する。

基本目標:本市への新しいひとの流れをつくる

事業に係る市町総合 戦略の目標及びKPI KPI: 観光入込数 H26年度 471,027人→H32年度 年間70万人以上【H28実績 523,018人】

田舎暮らし体験等の体験ツア一等の参加者数 H26年度 72人→H32年度 200人以上 【H28実績 93人】 基本目標:時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

KPI:まちづくりチャレンジプロジェクト事業の採択団体数 H32年度 12団体 【H28実績 6団体】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)
	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	○体験型観光ツアーコーディネート事業 ○都市農村交流イベント事業 ○アークショップ企画、運営事業 ○地域資源を活用した体験コンテンツのパッケージ化 ○拠点整備	〇都市農村体験型観光ツアーコーディネート事業 〇地域資源の商品活用及 び体験コンテンツの開発事業 〇ワークショップ企画運営 〇イベント企画運営 〇情報発信及び地域PR 〇コミュニティスペースの 管理運営	〇体験型観光ツアーコーディネート事業 〇都市農村交流イベント事業 〇ワークショップ企画、運営事業 〇地域PR事業		○体験型観光ツアーコーディネート事業 ○都市農村交流イベント事業 ○ワークショップ企画、運営事業 ○地域PR事業
事業費	1,485,370	1,040,000	990,000	3,515,370	500,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,000,000	840,000	740,000	2,580,000	
うち県交付金	500,000	420,000	370,000	1,290,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	485,370	200,000	250,000	935,370	500,000

市町	担当	情報

□□担=	31育報	
担当課(グループ・係)名		那須烏山市まちづくり課 まちづくりグループ
	担当者名	阿相美由紀
	電話	0287-83-1151
連絡先	FAX	0287-83-1142
	E-mail	machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画書(単位事業調書) 【単独事業】

市町名

那須烏山市

業 名 那須烏山市ふるさと応援事業

事業主体の名称

那須烏山市ふるさと応援隊

代表者の名称

岡崎 一徳

事業主体の所在

那須烏山市金井2-17-8

事業主体の概要

・団体の目的:農産物や加工品の販売による農家所得の増加、農業体験を通した都市と農村の交流

設立年月日:平成27年6月12日

構成員等:7名(那須烏山市に居住し、賛同する住民)

当該事業に係る地域の現状と課題

八溝地域では、農業従事者の高齢化及び担い手不足により耕作放棄地が拡大しているため、安定した雇用の観点からも収益率の高い農産物の生産と販売及び農作物の安定供給が課題である。また、地域外へのPR不足により、観光客等交流人口が低迷している現状、特に都市住民)であり、都市住民を呼び込むため、農家民泊が出来る農家を確保し、交流人口の拡大に結びつ くよう、地域を活性化していくかが課題である。

①農産物販売や農業体験を通じた耕作放棄地の拡大防止。

業 目 的 ②農業体験・観光PRによる都市と農村の交流人口の増加。

【平成29年度】

- ①農産物の安定供給及び販売拡充 ・農産物を全て買い取ることにより生産意欲が増し、耕作放棄地の拡大を防止。 ・販売する作物の選定や冬期の農作物の確保。

- ・地元農産物を都市部のJR大宮駅西口等で販売。
 ・豊島区、世田谷区、和光市への参加応援及び市、県のイベント参加。
 ②都市住民との交流に向けた調整
- 都市住民への地元農産物の販売を通して、本市の都市農村交流体験施設での田舎暮らし体験や農業体験などのPRを行い、 交流人口の増加を図る。 ③情報発信

業 概

・PR用チラシを作成し、販売時に配布。

【平成30年度】

前年度の反省点を踏まえ、上記事業のブラッシュアップを行っていく。地元農産物の販売により農家の収入増・モチベーションアップを図りつつ、田舎暮らし体験による交流人口の増加という形で地域振興を上積みしていく。また、休耕田を活用した農作物の栽培についても、新商品の開発なども視野に入れて検討課題として取り組んでいきたい。

基本目標:本市における安定した雇用を創出し、安定して働けるようにする。

KPI:遊休農地面積 H26年度 280ha→H32年度 273ha【H28実績 308ha】 基本目標:本市への新しいひとの流れをつくる

事業に係る市町総合 戦略の目標及びKPI

基本目標: 本市への新しいのどの流れをつくる KPI: 観光入込数 H26年度 471,027人→H32年度 年間70万人以上【H28実績 523,018人 】 田舎暮らし体験等の体験ツアー等の参加者数 H26年度 72人→H32年度 年間200人以上【H27実績 70人 】 基本目標: 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る KPI: まちづくりチャレンジプロジェクト事業の採択団体数 H32年度 12団体【H28実績 8団体 】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

谷年	各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)		
			平成28年度	平成29年度		支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容		·	販売	地元農産物を都市部で 販売 地元農家受け入れによ る農業体験実施 都市部での観光PR			地元農産物を都市部で 販売 地元農家受け入れによ る農業体験実施 都市部での観光PR
事弟	費		1,694,236	2,600,000		4,294,236	2,800,000
		「支出金 ハ事業分)	1,000,000	1,000,000		2,000,000	
		うち県交付金	372,104	500,000		872,104	
		「支出金 ード事業分)				0	
		うち県交付金				0	
	その	他自主財源等	694,236	1,600,000	0	2,294,236	2,800,000

市町担当情報

11-0115-3111 114		
担当課(グループ・係)名		那須烏山市まちづくり課 まちづくりグループ
担当者名		阿相美由紀
	電話	0287-83-1151
連絡先	FAX	0287-83-1142
	E-mail	machizukuri@citv.nasukarasuvama.lg.ip

栃木県わがまち未来創造事業計画書(単位事業調書) 【単独事業】

市 町 名 那須烏山市

業 名 那須烏山市木の駅プロジェクト

事業主体の名称

那須烏山市木の駅プロジェクト実行委員会

代表者の名称

大森 正

事業主体の所在

那須烏山市大沢497

事業主体の概要

・団体の目的: 那須烏山市の森林資源及び市内外の人的資源を活用した里山の環境整備及び林業の活性化

·設立年月日:平成27年6月15日

構成員等:15名(那須烏山市に居住し、賛同する住民)

当該事業に係る

八溝地域では、地元経済の縮小等から人口減となっており、林業従事者の後継者不足等により、林地残材が放置されている。 林地残材が放置されないよう、効率のよい残材の回収方法等をどうするか、また、回収した残材を木質バイオマス等にすること で有効に活用し、再生可能エネルギーの積極的な利活用を行い、いかに地域経済の活性化を行うかが課題である。

地域の現状と課題

①森林を佳良な状態に整備する。

業 Ħ 的

事 業 ②林地残材の有効活用を通して地域経済の活性化を図る。

③再生可能エネルギーの積極的利活用の推進を図る。

【平成29年度】

①地域振興券の利用に向けた研究

・林地残村を回収した際に市内店舗利用促進となるよう、那須烏山市商工会との連携して地域商品券発行の研究。
 ②林地の残材をバイオマス発電の燃料として販売することによる環境整備(土台作り)
 ・出荷材の確保。会員が林業関係者のため依頼され伐採し、土場(南那須地区)まで運ぶ。

・林地残材には数量的に限度があるので、会員の持山以外の山地の間伐、雑木林の伐採等も引き受け、民間事業者が採算面 で取り組まない部分の地域ニーズに応える。

③素材丸太の取り組み

・継続的な運営のため、素材丸太の玉切りを増やし収支の改善を図る。

【平成30年度】

前年度の反省点を踏まえ、事業を実施。将来的には再生可能エネルギーによる発電施設にバイオマス燃料を利活用できるよ う取り組んでいく。

基本目標:時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

事業に係る市町総合 戦略の目標及びKPI

概

要

再生可能エネルギーの積極的利活用の推進 KPI:再生可能エネルギーによる発電予定量の市域電力使用量に占める割合 H26年度 15.2%→H32年度 30%【H28実績 43% 】

KPI:まちづくりチャレンジプロジェクト事業の採択団体数 12団体【H28 8団体 】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳		(単位:円)				
		平成28年度	平成29年度		支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内	容	林地残材をバイオマス 燃料として販売 地域商品券等による地 域経済活性化	林地残材をバイオマス 燃料として販売 地域商品券等による地 域経済活性化			林地残材をバイオマス 燃料として販売 地域商品券等による地 域経済活性化
事業費		2,237,419	2,100,000		4,337,419	2,100,000
	叮支出金 フト事業分)	479,926	1,000,000		1,479,926	
	うち県交付金	62,390	320,000		382,390	
	丁支出金 ード事業分)				0	
	うち県交付金				0	
その	0他自主財源等	1,757,493	1,100,000	0	2,857,493	2,100,000

市町担当情報

	111111111111111	1月取	
	担当課(グループ・係)名		まちづくり課まちづくりグループ
		担当者名	阿相美由紀
		電話	0287-83-1151
ì	連絡先	FAX	0287-83-1142
		E-mail	machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp